

小学校 ICT 活用授業 児童のプレゼンカコンテスト

学校 (団体)	フリガナ オオサカ		フリガナ ウリワリニシ ショウガッコウ		
	大阪	都 道 府 県 区 組 私	国 都 道 府 県 市 区 組 私	瓜破西	
指導 教員名	姓	名	担当学年、クラス名		
	フリガナ ワダ	ヨシオ	6 年 1 組		
	和田	吉雄			

単元タイトル 総合的な学習の時間 『平和学習～戦争や人権問題について～』

単元のねらい

本単元では、戦争や人権問題について自分たちで調べたことをまとめ、いくつかの形式の異なるプレゼンテーションで発表し、調べたことを児童が共有することをねらいとしている。これらの活動を通して、調べたことを聞き手に上手く伝えることを目指した。また、資料を活用して、聞き手が興味を持ってさらに発表を聞きたくするような発表にするためにはどうすればよいか、というプレゼンテーションの見せ方についてもグループで考え、実践することを目指した。

児童のプレゼンカやコミュニケーション力を育成するために工夫した点

本学年の児童は、昨年は広島・長崎の原爆について学習をした。本年度は、沖縄戦の学習や大阪を襲った空襲などを、社会の学習や国語の物語『ヒロシマのうた』、社会見学でピースおおさかを見学するなどして理解を深めていった。最初は、テーマごとに大グループに分けて資料化し、学習参観の場で保護者に対して発表する活動を行った。その後、グループをさらに細分化してテーマを絞り、『ピッケのつくるプレゼンテーション』を用いてデータ化し、発表活動を行った。

ICT 活用とその工夫した点

指導にあたっては、タブレット端末を用いて直感的に操作できる環境を用意したことで、ソフトウェアの操作の習得にかかる時間を短縮し、内容を調べることや実際にスライドを作ることにより多くの時間を費やすことができた。また、スライドを作るにあたっては、スライドがメインになるのではなく、スライドを補助的かつ効果的に使った発表を心掛けるようにした。具体的には次の3点を重視したスライド作りを心掛けた。まずは、スライドに書く情報量を減らし、話し手の話に集中できるようにした。次に、スライド上のオブジェクトを均一な配置にするのではなく、意図的に散らせることで、視覚誘導を誘って、スライド全体を見せることができるようにした。最後に、色や形、大きさを工夫して、強調効果をスライドの中に作り出せるようにした。これらの点を意識したスライド作りを目指した。

ICT 環境 (PC, ネットワーク, コンテンツ, 周辺機器)

PC (ノート: 動画再生用/デスクトップ: 調べ活動用/タブレット(※オフライン環境): スライド作成用)、プロジェクタ
ソフトウェア: ピッケのつくるプレゼンテーション

教科単元	国語・社会 総合的な学習	対象学年	6 年	総時間	14 時間
------	-----------------	------	-----	-----	-------

単元計画（単元の流れと実践の内容を記入してください。）	
導入 授業時間 (1～3)	学習内容
	映像教材『さとうきび畑の唄』を視聴し、アジア・太平洋戦争時に沖縄戦でどのようなことがあったのかを学習する。視聴後、感想を書いて、児童の間で交流し、戦争に対してそれぞれの児童がどのように考えているかを共有する。
	使用した ICT 機材
プロジェクタ PC（ノート）	活用のねらい・工夫 映像教材を活用することで、ただ単に話を聞いて終わるのではなく、聞いて見ることでより戦争に対する理解を深めることをねらった。
展開 授業時間 (4～8) + 社会見学 (6時間)	学習内容
	映像教材で見たことや社会見学で見たことから自分たちで大テーマを考え、3つのグループに分かれて調べ活動を行う。学習参観でプレゼンテーションを行うために、調べたことを模造紙にまとめ、発表原稿を作り、聞いている人により伝わる発表方法をそれぞれの班で考え、発表活動を行う。
	使用した ICT 機材
PC（デスクトップ）	活用のねらい・工夫 自分たちのテーマを探すためと、決まったテーマの内容を深く追及する調べ活動のために活用した。ただし、インターネット上にある情報の真偽について、全てを鵜呑みにするのではなく、用いる情報についてはよく話し合ったうえで活用することを前提に調べ活動を行った。
まとめ 授業時間 (9～12)	学習内容
	3つのテーマを細分化し、6つのテーマに分け、それぞれのテーマを絞ってピッケのつくるプレゼンテーションを活用したスライド作りを行った。あくまでメインは発表者であり、その内容をなるべく多く聞き手に伝えるためにスライドを活用する、というスタンスでのスライド作りを目指した。 スライドを作るにあたっては、最初に手書きの絵コンテを作成してプレゼンテーションの全体を把握してから実際のスライド作りに取り組んだ。
	使用した ICT 機材
PC（デスクトップ） PC（タブレット）	活用のねらい・工夫 調べ活動用に活用した。 ピッケのつくるプレゼンテーションでのスライド作りに活用した。
ふりかえり 授業時間 (13～14)	学習内容
	ピッケのつくるプレゼンテーションを用いた発表活動を行った。プロジェクタでスライドを投影し、話し手、スライドの操作担当など、それぞれの班で相談して役割を決め、発表活動を行った。 ふりかえりとして、発表後に発表者の感想、聞き手の感想を交流しあった。
	使用した ICT 機材
PC（ノート） プロジェクタ	活用のねらい・工夫 発表活動時に活用した。